

*** ようこそ看護学科の授業へ②～先輩からの贈り物～ ***
母性援助論「産婦への援助と新生児の観察演習」

今日は看護学科3年生が、出産場面と産まれたばかりの赤ちゃんへの看護について、4年生から学びました。



出産場面の再現
お父さん、お母さん役4年生
看護学生役3年生
助産師役は教員で行いました！
「シミュレーションでも十分に
出産の感動を両親役と共に分か
ち合えました！」(3年生より)

先輩は忙しい合間をぬって、この日のために準備してきました。それは自分も先輩から教えてもらったことと、実習で出会った産婦さんや赤ちゃんへの感謝を、後輩に伝えることで表したかったからです。最初は緊張気味の後輩も、優しく具体的な先輩の指導に引き込まれていました。



先輩は、教えることの難しさを感じるだけでなく、後輩の熱心に聴いてくれる姿に、勇気や自信も得たそうです。「先輩からいい刺激をもらえた。私も頑張りたい」と、身近な目標に出会える体験に繋がっていました。

